

東洋英和女学院

# 同窓会だより

第35号  
2024年9月発行

「主はわが牧者なり、  
我乏しきことあらじ」

同窓会会長 矢野 久美子



学院創立140周年を心よりお祝い申し上げます。

東洋英和女学院同窓会も1884年東洋英和女学校開校の10年後に現在の同窓会の母体が発足されて以来、今日まで学院とともに歩みを進めてまいりました。

時代に合わせてたくさんの変遷がありましたが、その時々々の決断では常に私共が学院で学んだ『敬神奉仕』の教えを憶えて行われたことが記録されております。ここ数年の間では大学同窓会の独立、短大同窓会3会が休会する等大きな変化がございました。

現在の同窓会会員は社会的に大きな責任を持

つ方も増え、お仕事、家庭生活また子育てを両立させながら過ごしていらっしゃる方がたくさんいらっしゃると思います。この状況に伴い同窓会会員としての奉仕活動の形を変える時期が来ているように思います。広くご意見を伺いながら時代に合わせた必要な変化を模索したいと思っております。

私共同窓生はこの学び舎で育った事に感謝して祈りながら、志をもって一步を踏み出したいと思っております。

## 学院と共にある同窓会

常務理事・元同窓会会長 松本 幸恵



結論を先に申し上げてしまいました。

「同窓会のこれから・展望」をとテーマをいただいた事への答えであり、願いでもあります。

創立140周年記念史の中で前史以後の同窓会の20年間を振り返り現在の同窓会が置かれている状況を見ると、以前と変わらない事は「東

洋英和女学院での学びの時期、期間、場所は違っても皆、同窓生である事。」であり、一方、変わった事は、「『六会の一つ』の活動の終了。」だと言えると思います。新卒生のいない短期大学の保育部会、かえで会、楓雅会は会としての活動を休止し、大学同窓会楓美会は、法人化して独自の方針で活動を始められました。学院同窓会の役員構成は、高等部同窓会東光会と六本木校地にある大学院同窓会の二会となりましたが、総会、追悼記念日礼拝、クリスマス礼拝の大切な行事が休会中の会からの協力を得て大切に守られている事には感謝と敬意を申し上げます。

先日の総会で、同窓会から創立140年記念のお祝いをお渡した際、高等部長兼中学部長石澤先生が「東洋英和は本当に素晴らしい学校です。学校を愛する気持ちが強い。そして卒業後の同窓生達が、その思いを長く持ち続けていらつしやる素晴らしさは、他に類を見ないです。」とご挨拶下さいました。嬉しく又誇らしく思われた方も多くいらした事でしょう。

ミス・カートのメルをはじめとするカナダ婦人宣教師の先生方の信仰と慈しみの中で培われた教育が、今も神様のお守りと導きの中で続けられている東洋英和がこれからも多くの同窓生を輩出し続けて頂けるよう、「英和愛」「英和力」に満ちた同窓会が学院と共に歩まれますよう心から願っております。

2024年度

東洋英和女学院 同窓会総会報告

2024年度東洋英和女学院同窓会総会が6月1日(土)に新マーガレット・クレイク記念講堂において開催されました。

出席者114名 委任状203名 計317名で会則に基づき総会は成立いたしました。

野村稔牧師(日本基督教団鳥居坂教会)による礼拝の後、矢野久美子会長の挨拶で始まり、議案書に基づき報告・説明がなされ、全案原案通り可決・承認されました。

今年度行事予定

2024年10月1日 追悼記念日礼拝

2024年12月7日 クリスマス礼拝

詳細は同窓会ホームページでお知らせいたします。

2025年6月7日

東洋英和女学院 同窓会総会

詳細は同窓会ホームページでお知らせいたします。

各会よりのメッセージ

\*東光会\*

東光会は高等部を卒業された卒業生を正会員とする同窓会です。

毎年恒例となりました「東光会の部屋」を10月25日と26日の楓祭にてオープンしております。今年度はお茶とお菓子の提供はございませんが、旧友とのお待ち合わせ、おしゃべりを楽しんで頂けるお席を用意いたします。

また11月4日(月)には学院創立140周年を記念して東光会会員の方限定の「Maple Festival 2024」を中高部の校舎にて開催いたします。

オルガン響く大講堂での記念礼拝と講演会。1階では記念グッズの販売と英和生のお店を楽しみながら、どこか懐かしいお時間を過ごしにいらしてください。お待ちしております。

\*保育部会・かえで会・楓雅会\*

同窓会は所属する5つの会が分担金を拠出し、それを基に運営・活動しています。分担金の使途は総会等で報告をしています。分担金の額は毎年見直しを原則で、休会中の3会も毎年見直しをしていますが『休会中の事務手続き等の煩雑さを解消したい。とりあえず20年分の前納は可能か?』と楓雅会より提案があり、3会で相談いたしました。その結果分担金を定額とし、会ごとに額を決め、前受金として今後20年分を前納することになりました。ここに報告いたします。

東洋英和女学院短期大学の同窓生として、学院に連なる立場は変わることはありません。催事等への参加、お手伝いもよろしく願っています。

\*大学院同窓会\*

東洋英和女学院大学院は、平日夜間と土曜日に学ぶ共学の社会人大学院です。仕事と学問とを両立させながら、様々な年齢層やキャリア層の方々が切磋琢磨する学び舎です。各同窓会の方々の中で大学院で学びたいと思われる方は、ぜひ英和の大学院に来ていただき、修了生となって私たち大学院同窓会の仲間になっていただけると幸いです。

ご寄付・クリスマス献金御礼

ご芳名

- 大中 香代様(ご遺族様)
- 小室 栄子様(ご遺族様)
- 佐々木郁代様(ご遺族様)
- 水野由佳子様(ご遺族様)
- 近藤 康子様(ご遺族様)
- 高畠 洋子様(ご遺族様)
- 内田美紗子様(東)
- 永島恵津子様(東)
- 堀田 澄子様(東・か)
- 谷川 祐子様(東)
- 呂 英美様(東)
- 小平佐世子様(東・か)
- 高橋由利栄様(東)
- 内田 裕子様(東)
- 廣岡 泉様(東)
- 雨宮 真梨様(東)
- 山北 千世様(東)
- 米津 実穂様(東)
- 清水 奏花様(東)
- 押田 聡美様(東)
- 楠本 礼子様(保・美)
- 田附伊都子様(東)
- S37卒業生
- 光ワークス
- スリムバードの会
- 匿名 9名

同窓会へのご寄付を頂戴できれば幸いです。お振り込み先は左記の口座にお願いいたします。頂戴いたしましたご寄付は、同窓会の維持・運営のために使わせていただきます。

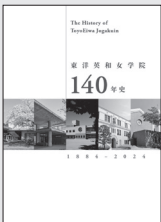
口座 三井住友銀行・六本木支店

普通 5312795  
東洋英和女学院同窓会

『東洋英和女学院140年史』が刊行されます!

(2024年11月予定)

『東洋英和女学院140年史』  
編集:140年史編纂委員会  
B5判 オールカラー 約400頁  
2024年11月刊行予定



『120年史』以来、20年ぶりの刊行となる今回の『140年史』は、幼稚園から大学まで各部のここ20年間の歩みに焦点を当てた内容となっています。学院の再開発計画や「花子とアン」ブームなどを紹介するトピックスページ、史料をもとに東洋英和の歴史に新たなスポットを当てるページなど充実の内容です。たくさんの同窓生の方々にお読みいただきたいです。

詳しくは、今号の「同窓会だより」に同封の「創立140周年記念事業 募金趣意書」をご覧ください。3,000円以上をお振り込みで募金いただいた方に、御礼としてお贈りいたします。

役員紹介 2024年6月

会長 矢野久美子(東1973)

副会長 河村百合子(東1976・か1978)

副会長 鈴木 淳子(東1980・か1982)

書記 田中由布子(東1979)

書記 松本 栄子(院2012)

会計 笠川 由佳(東1978)

委員 押田 直美(東1977)

監事 小堀 滋子(東1978)

事務 阿部佳代子(東1986・保1988)

事務 山村 美喜(東1992・美1996)



東洋英和女学院同窓会

〒106-8507 東京都港区六本木5-14-40 東洋英和女学院内  
ガーネットハウス鳥居坂(月・火・木・金 10時~16時)  
TEL・FAX 03 (3583) 0772

《事務所からのお願い事項》

住所・氏名に変更がありましたら、すみやかに事務所までお知らせください。ガーネットハウス鳥居坂は、利用希望日の3か月前の1日から申し込み可能です。